

【学籍番号が 2019 以前、2020、2021 で始まる学生／今年 3 年次編入の編入生】用

日本語能力が N2 の学生が履修できる日本語科目

N2 レベルは次の科目があります。履修できる科目は学部によって違うので、自分が所属している学部の資料を確認してください。

【注意】

- ・授業内容をよく確認して、自分の日本語レベルに合った授業を履修するようにしてください。
- ・授業内容は大学のウェブサイトでも確認することができます。アドバイザーの先生ともよく相談してください。
- ・自分の学部の授業については、学生便覧を見てください。必要な日本語科目の単位数がよくわからない人は、学部のアドバイザーの先生に質問してください。
- ・日本語の授業の履修登録の方法は、所属学部からの説明をよく聞いてください。
- ・週 2 回の科目は、必ず週 2 回出席する必要があります。週 1 回だけ出席しても単位を取ることはできません。
- ・どの授業も、毎回、授業時間以外に 4 時間程度の予習復習が必要です。

【S 1 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
180046702	日本語 a	2	木下 泰利	火 2 限、木 2 限
様々なトピックを通して、学部での学びを支える日本語力を養います。各トピックの内容を「読む・書く・聞く・話す」の 4 技能を通して理解し、考えながら、文法・読解・聴解・文字・語彙などを総合的に学んでいきます。また、学んだことが実際に使えるようになるために、自分の考えをまとめたり、協働で発表したり、議論したりする活動も行います。				
100301801 180276801	日本語中上級 d (筆記産出) 日本語 e	2	高木 美嘉	水 2 限、金 2 限
アカデミックなライティング力を養います。特に、学部の課題レポートが書けるようになるために、テーマに合わせて書く練習をします。トピックについて読んだり、調べたり、みんなと話しあったりしながら、理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように書くか、学びます。資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。				
100301502 180276602	日本語中上級 a (総合) 日本語 c	2	佐藤 明子	月 1 限、水 1 限
内容言語統合型学習 (CLIL) の 4 つの C (内容、言語知識・言語使用、思考、協学) の方法を用います。オーセンティックな教材を用いて、協働学習を通じて、発話力や表現力を養います。内容と言語を学び、それらを自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深め、思考力を養います。				
100301903 180276704	日本語中上級 e (言語知識) 日本語 d	2	木下 泰利	火 1 限、木 1 限
上級レベルの力をつけるためのクラスで、N1 合格を目指します。試験のための言語知識・文法に関する問題の解き方など、どのようなストラテジーで問題を解いていくか、問題解答の方略を学びます。また、この授業では、単に言語知識を得るだけではなく、学んだ知識を活用して、学部の学びの中で使用できるようになることを目指します。従って、学んだ文法知識を使って文章を書いたり、読んだり、話したりすることも学びます。				
100302002 180276804	日本語中上級 f (聴解) 日本語 e	2	藤代 さつき	火 2 限、木 2 限
上級レベルの力をつけるためのクラスで、N1 合格を目指します。試験のための読解・聴解に関する問題の解き方など、どのようなストラテジーで問題を解いていくか、問題解答の方略を学びます。また、この授業では、単に読解・聴解の知識を得るだけではなく、学んだ知識を活用して、学部の学びの中で使用できるようになることを目指します。従って、学んだ読解内容から文章を書いたり、読んだり、話したりすることも学びます。				

【S2 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100301601 180276503	日本語中上級 b (受容) 日本語 b	2	高木 美嘉	水 2 限、金 2 限
様々なトピックを通して、学部での学びを支える日本語力を養います。各トピックの内容を「読む・書く・聞く・話す」の4技能を通して理解し、考えながら、文法・読解・聴解・文字・語彙などを総合的に学んでいきます。また、学んだことが実際に使えるようになるために、自分の考えをまとめたり、協働で発表したり、議論したりする活動も行います。				
100301702	日本語中上級 c (口頭産出)	2	藤代 さつき	火 1 限、木 1 限
アカデミックなスピーキング力を養います。特に、学部の課題でプレゼンテーションができるようになるために発表の仕方やまとめ方を学びます。まず、トピックについて情報を集め、協働で読んだり話したりして理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように発表するか学びます。受講生は、情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、プレゼンテーションします。資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。				
100302201	日本語上級 a (総合)	2	高柳 真理	月 2 限、水 2 限
日本語の運用能力の上級者が対象です。様々なトピックについて日本語で学びます。SDGs や日本文化などオーセンティックな言語素材を通して「読む・聞く・書く・話す」の4技能を通して学び、学んだ言語知識が実際に使えるようになるために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				
100302503 100302101	日本語上級 d (口頭発表) 日本語中上級 g (読解)	2	坂本 ひろみ	月 2 限、水 2 限
日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。様々なトピックについて日本語で学びます。学部につなげるための日本語力を養います。読む・聞く・書く・話すの4技能を通して、文法・読解・聴解・文字・語彙などをバランスよく総合的に学んでいきます。学んだ言語知識が実際に使えるようにするために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、ペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めたり、思考力を養います。				
100302204	日本語上級 a (総合)	2	佐藤 明子	火 2 限、木 2 限
この授業は、日本語の運用能力が上級程度の日本語力を有する学生を対象に開講されるクラスです。学習者は、様々なトピックについて日本語で学びます。SDGs や日本文化などオーセンティックな言語素材を通して読む・聞く・書く・話すの4技能を通して学び、学んだ言語知識が実際に使えるようになるために自分の言葉でまとめたり、意見を述べられるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。最後は発表したり議論したりして学びの成果をまとめます。				

100302901	日本語プロジェクト学習 a	2	藤代 さつき	火 2 限、木 2 限
この科目は地域・社会とつながるための科目で、上級レベルの学習者が履修します。この授業は、学習者が自ら探したテーマについて情報を集め、調べ、フィールド調査を行い、ディスカッションした上で、発表する、レポートをまとめるという流れで授業が進みます。資料は与えられたものだけではなく、学習者が能動的に資料を自ら調べてまとめ、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、書く作業を行います。また、協働学習としてお互いの書いたものを読み合い議論します。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。成果などは可視化できるようにします。				
100302701 180276902	ビジネス日本語 I 日本語 f	2	木下 泰利	火 1 限、木 1 限
この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの 4 技能をバランスよく学んでいきます。				
100302601	日本語上級 e (論文作成)	2	木下 泰利	火 2 限、木 2 限
論文の書き方と大学院進学準備のための科目です。大学院進学のための必要なスキルと論文の書き方を主に学びます。具体的には、大学院の探し方、大学院の分析、資料の取り寄せ方、志望動機の書き方などを学びます。この授業では、読む・話す・書く・聞くの 4 技能をバランスよく学びます。専門については、学習者が自ら資料を探し、発表し、学部で身につけておかなければならない自分の専門について、語れる、発表できる、論じられる内容の知識を身につけます。				

【F 1 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100276406	日本語 a	2	坂本 ひろみ	月 2 限、水 2 限
<p>様々なトピックを通して、学部での学びを支える日本語力を養います。各トピックの内容を「読む・書く・聞く・話す」の 4 技能を通して理解し、考えながら、文法・読解・聴解・文字・語彙などを総合的に学んでいきます。また、学んだことが実際に使えるようになるために、自分の考えをまとめたり、協働で発表したり、議論したりする活動も行います。</p>				
100301701 180276701	日本語中上級（口頭産出） 日本語 d	2	高木 美嘉	水 1 限、金 1 限
<p>アカデミックなスピーキング力を養うための授業を行います。学部の課題のうちプレゼンテーションができるようになるために発表の仕方やまとめ方を学びます。まず、トピックについて情報を集め、協働で読んだり話したりして理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように発表するか学びます。また、発表の根拠となる資料は教員から与えられたものだけでなく、学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、プレゼンテーションします。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。</p>				
100301503	日本語中上級 a（総合）	2	高柳 真理	月 2 限、水 2 限
<p>内容言語統合型学習（CLIL）の 4 つの C（内容、言語知識・言語使用、思考、協学）の方法を用います。オーセンティックな教材を用いて、協働学習を通じて、発話力や表現力を養います。内容と言語を学び、それらを自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりできるようにします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深め、思考力を養います。</p>				
100302103	日本語中上級 g（読解）	2	小塚 操	水 2 限、金 2 限
<p>主に地域文化・社会を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。内容を通してコミュニケーション力を養い、学習者同士が一緒に学び合いながら、言語力を養います。主に地域（千葉周辺）の地理や歴史を題材に内容を学び、その学びを通して言語知識を身につけます。言語知識を実際に使えるように自分の言葉でまとめたり、意見を述べたりします。そして、クリティカルに考えられるようにペアワークやグループワークをしながら双方向の理解を深めます。</p>				
100301901 180276705	日本語中上級 e（言語知識） 日本語 d	2	木下 泰利	火 1 限、木 1 限
100301902	日本語中上級 e（言語知識）	2	藤代 さつき	火 1 限、木 1 限
<p>上級レベルの力をつけるためのクラスで、JLPT の N1 合格を目指します。言語知識・文法に関する知識と問題解答の方略を学びます。また、単に言語知識を得るだけではなく、学んだ知識を活用して、学部の学びの中で使用できるようになることを目指します。学んだ文法知識を使って文章を書いたり、読んだり、話したりすることも学びます。</p>				

100302004 180276805	日本語中上級 f（聴解） 日本語 e	2	木下 泰利	火 2 限、木 2 限
100302006	日本語中上級 f（聴解）	2	藤代 さつき	火 2 限、木 2 限
この授業は、上級レベルの力をつけるためのクラスで、N1 合格を目指します。試験のための読解・聴解に関する問題の解き方など、どのようなストラテジーで問題を解いていくか、問題解答の方略を学びます。また、この授業では、単に読解・懲戒の知識を得るだけではなく、学んだ知識を活用して、学部の学びの中で使用できるようになることを目指します。従って、学んだ読解内容から文章を書いたり、読んだり、話したりすることも学びます。				
180276903	日本語 f	2	斎藤 貢	水 1 限、金 1 限
観光学部の学生が取ることができます。この授業では、ホテル・観光業における接遇コミュニケーションやマナー、非言語行動を学びます。特に客への応対場面におけるコミュニケーションを学びます。また、学習者が能動的に観光に関する情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりしていく中で専門語彙・日本語表現・文法を身につけていきます。				
100302602	日本語上級 e（論文作成）	2	塩出 浩和	火 2 限、木 2 限
論文の書き方と大学院進学準備のための科目です。大学院進学のための必要なスキルと論文の書き方を主に学びます。具体的には、大学院の探し方、大学院の分析、資料の取り寄せ方、志望動機の書き方などを学びます。この授業では、「読む・話す・書く・聞く」の 4 技能をバランスよく学びます。専門については、自ら資料を探し、発表し、学部で身につけておかなければならない自分の専門について、語れる、発表できる、論じられる内容の知識を身につけます。				

【F 2 に取れる科目】

授業コード	科目名	単位数	教員名	曜日・時限
100301603	日本語中上級 b (受容)	2	高木 美嘉	水 1 限、金 1 限
<p>様々なトピックを通して、学部での学びを支える日本語力を養います。各トピックの内容を「読む・書く・聞く・話す」の 4 技能を通して理解し、考えながら、文法・読解・聴解・文字・語彙などを総合的に学んでいきます。また、学んだことが実際に使えるようになるために、自分の考えをまとめたり、協働で発表したり、議論したりする活動も行い、学びの成果をまとめます。</p>				
100301802 180276802	日本語中上級 d (筆記産出) 日本語 e	2	藤代 さつき	火 2 限、木 2 限
<p>この授業では、アカデミックなライティング力を養うための授業を行います。学部の課題レポートが提出できるようにレポートの書き方、小論文の書き方など、テーマに合わせて書く練習をします。書く前には、トピックについて読んだり、話しあったりしながら、理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように書くか学びます。また、読む資料は教員から与えられたものだけではなく、学習者が能動的に資料を自ら調べて整理し、多角的に捉え、自分の言葉で完結に述べたり議論した上で、書く作業を行います。また、資料の集め方や図書館の使い方なども学びます。</p>				
100301704 180276706	日本語中上級 c (口頭産出) 日本語 d	2	藤代 さつき	火 1 限、木 1 限
<p>この授業では、アカデミックなスピーキング力を養うための授業を行います。学部のプレゼンテーションができるようになるために発表の仕方やまとめ方を学びます。まず、トピックについて情報を集め、協働で読んだり話したりして理解を深めた上で、自分の考えをまとめ、どのように発表するか学びます。また、発表の根拠となる資料は教員から与えられたものだけではなく、学習者が能動的に情報を自ら調べて整理し、自分の言葉で完結に述べたり議論したりした上で、プレゼンテーションします。</p>				
100302105	日本語中上級 g (読解)	2	尾本 康裕	火 2 限、金 2 限
<p>映像作品などを見たりしてペアワークやグループワークで理解を深めていきます。映像作品などでは、セリフの書き取りをした上で実際に話してみるなどの活動を通して、日本文化を理解していきます。漫画作品やなどは、能動的に自ら調べてまとめ、自分の言葉でストーリーを描写したり、作品について議論したりして作品に関するレポートをまとめます。科学技術に関する情報についても同様に自分の言葉で語れる力を養います。学んだ内容を通して日本語表現・文法・語彙を学びます。</p>				
100302403	日本語上級 c (現代文章を読む)	2	尾本 康裕	月 2 限、水 2 限
<p>国際文化学科の授業につながる科目です。日本文学や現代の文章を読む活動を通して、日本人の価値観・思考、日本事情、そして日本文化について理解し、ペアワーク・グループワークで語りあい、自分の考えを述べたり、議論したりできるようになることが目的です。読む内容を通して日本語表現・文法・語彙を学び、発話力・表現力を身につけます。最後には情報を自ら調べて整理し、作品に関するレポートをまとめます。</p>				

100302802	ビジネス日本語Ⅱ	2	羽鳥 美有紀	水2限、金2限
<p>この授業では、ビジネスマナーの基本、敬意表現と依頼・謝罪・断りなどの機能表現などを学びます。そして、ビジネス場面から会話文やマナーを学びます。そして、日本の企業文化などは、ケーススタディを読んだりディスカッションしたりし、理解を深め、ビジネス場面における発話力や表現力を養います。ビジネスに関する語彙や前置き表現なども合わせて学びます。また、ビジネス文書の読み方・書き方なども含め、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく学んでいきます。</p>				